

一日目『ムチムチ人妻巫女とケガレ』

あら？

ふふ、こんにちは、坊や。

はあ、今日も暑いわねえ。

こんなに暑いと、おばさん茹でダコになっちゃいそう…。

今日もまたここで遊ぶの？

何度も言ってるけど、裏の森には入っちゃダメよ？

それと熱中症に気をつけて…って、えっ？

昨日の告白の返事を聞きたい、って…あー…。

あー…あれね…？

てっきり坊やは、おばさんをからかって冗談を言ってるのかと思ってたんだけど…困ったわあ。

告白、本気だったのね。

…そうよね、ちゃんと答えてあげないといけないわ。

……ごめんなさい。

私は坊やの気持ちには応えられない。

おばさんの事が好きだって言ってくれるのは嬉しいけど…ほら、この指輪。

おばさんはね、もう結婚してて旦那さんがいるのよ。

だから坊やの想いに応える事は出来ないわ。

それに、坊やはまだ子ども。

私みたいなおばさんよりももっとも一つと素敵な人とこれから出会えるわ。

だからそんなに落ち込まないで…？

えっ？

おばさんより素敵な人なんかいない、って…きやつ！

ちょっ、ちょっと！

だめよっ、森の奥に入っちゃダメッ！

早くこっちへ…っ！

あぁっ、困ったわ…待ちなさいっ！

\*

はぁっ、はぁっ…坊やったら、一体どこまで行っちゃったのかしら…？

まずいわ…もし神社の本殿まで行ってたら…！

急いで追いかけてなくちゃ！

…あっ！ いたっ！

って、あ…！

ぼ、坊や…？

ね、おばさんが悪かったから…その社から、離れてちょうだい…？

なんで、って…。

…実はね、その社には神様じゃなくて、妖怪が封じられているの。

その妖怪はね、ケガレって名前で…男の人に取り憑いて、災いを起こしたり、えっと…女の人に、酷いことをしたりするんだ…。

その封印が解かれないようにするのが、代々おばさんの一族…巫女の一族に任されたお仕事なの。

その社の扉に貼られてる剥がれかけのお札、見える？

そのお札、人の喜びの感情が込められてるの。

…ケガレはね、羨ましいとか、悲しいとかの負の感情は好むけど、その真反対である喜びの感情は苦手なんだ。

毎年やってるお祭り。あれは実は人々の喜びを集めることが目的なの。

でも、今年は豪雨のせいでお祭りが延期したから…今日を含め、お祭りがある四日後まで、封印が持つかどうか分からない。

もしも封印が剥がれたりしたら…大変なことになっちゃうわ。

だからね…坊や、お願い。

いい子だから、そこから離れてちょうだい…？

…ああ、分かってくれたようで良かったわ。

さ、おいで…？

——ッ!?

(札が剥がれる)

あ、ああ…！

なんてこと…！まさか、こんな時に…！

ッ、まずいわっ！

坊やっ、早くこっちに…！

…ぼ、坊や？

どうして、立ち止まるの…？

ッ、きゃっ！

え、え…？

なんで、おちんちん、おっきくなって…！

ま、まさか…うう、間に合わなかった…！

…ごめんなさい、坊や。  
あなたを、守れなかったわ…。  
坊やは、ケガレに取り憑かれちゃったみたい。  
ず、ズボンとパンツ、脱いでごらん…？  
恥ずかしいかもしれないけど…ほら…ッ、あ…！  
やっぱり、そうよね…。  
坊や、見えるかしら？  
坊やのおちんちん、すっごく大きくなっちゃってる…それに、タマタマの所に、何か黒いモヤミみたいな印が見えるでしょう？  
それが、ケガレの本体よ。  
坊やに取り憑いて、好き勝手暴れようとしてるの。  
…大丈夫よ、お婆さんが何とかしてあげるから…。  
ほら、落ち着いて…ぎゅーっ…うふふ…。  
そうそう、そうやって、ゆっくり呼吸するの…。それで、何か心の中に浮かんでくるものを、表に出してちょうだい…？

…んッ♡  
この、いやらしい手つきは…！  
離れなさいっ！  
間違いない、貴方が、ケガレね…！  
ッ、この、下劣な妖怪め…早く坊やの中から出て行きなさいっ！  
…封印の祭りまで、あと何日か…？  
…今日を含めて、あと四日よ。それがなんだっていうの？  
…はあ!?  
その四日、俺に奉仕しろ、って…！  
…っ、断ったら、どうするつもり？  
は…坊やを、殺す…ッ!?  
ぐっ…分かったわ。奉仕、してやろうじゃないの。  
でも、約束してちょうだい。  
四日間、貴方に奉仕したのなら、必ず坊やを解放して頂戴。いいわね？  
…ふん。  
早く、望みを言ってみなさい…！  
は!?  
まずは、屁と糞を見せよ、ですって…!?  
ぐうう…語り継がれている話の通り、汚物と汚濁を好む、最低な妖怪だわ…ッ！  
嫌なら別にいい、って…く…断れないことを、分かっているくせに…！

いいわっ、社に入りましょう！  
そこでお望み通りオナラとうんこを奉納してあげるっ！

\*

…準備は、いい？  
それじゃ、貴方の顔に、お尻を向けて…！  
い、いいかしら？  
ま、まずはオナラから、始めるわよ…ふ、んんっ…！

(放屁)

うっ、臭…っ、それに、死ぬほど恥ずかしい…！  
で、でも、我慢しなくちゃ…。  
相手は妖怪…恥ずかしがる必要なんか…へ？  
ガキに、この光景を、見せてやる…？  
なっ、何を考えているの!？  
やめてっ、そんなことっ…坊やに汚いところなんか、見せたくない…！  
…命令に背けば、坊やを殺す…？  
…ええ、分かってるわ…ぐうううっ…！  
好きに、しなさい…！

…ああっ、坊や…大丈夫？  
体に変なことかない？  
良かった…。  
本当に、ごめんね…おばさんのせいで…。  
それでね、急で、本当に申し訳ないんだけど…これからおばさん、すっごく下品なこと、  
しなくちゃいけないの…だから、お願い。  
何も聞かないで、何も見ないで、何も、嗅がないで…ん、ふうっ…！♡

(放屁)

ああっ、こんな事っ…坊やの目の前でなんてっ…♡  
うああっ…♡こんなの、恥ずかしすぎる…♡  
でも、全ては坊やを守る為なの…ごめんね、分かってね…！♡

(放屁)

あっ、うう、臭いよね、ごめんね…ごめんね…ッ♡  
あぁっ、恥ずかしいっ…恥ずかしいわぁっ♡  
こんな小さな子の目の前でっ、オナラするなんて…ッ！♡  
あひっ♡恥ずかしい、恥ずかしい、はずなのに…っ♡  
どうして、こんな…いい気分になってるのお…ッ！♡

(放屁)

ふーっ、ふーっ…♡  
…ッ！♡  
あ…ぼ、坊や、それ…。  
な、なんで…？  
オナラで、興奮しちゃったの…？♡  
…きっと、それもケガレの影響、よね…♡  
坊や、それ、辛くなあい…？  
…ごくっ。  
お、おばさんが、それ…スツキリさせて、あげよっか…？  
ほ、ほらっ、よく見せて、ちょうだい…？♡

…はああ♡な、なにこれ、おっきい…それに、すごく熱くて、ビクビク脈打ってる…  
っ！♡  
あ、あはっ…こんなに小さな男の子のなのに、夫のよりもおっきいなんて…♡  
…触っても、いい？♡  
…うふふっ、ありがとう。  
優しく握って…そうそう。それで、こうやって上下に擦ると…。  
あ…♡うふふっ♡気持ちいいみたいねぇ…？♡  
じゃ、じゃあ、もっと気持ちよくして、あげるっ…ふんん…！♡

(放屁)

ふふっ、おちんちん、ビクビク～ってなったね…♡  
おばさんのオナラと手コキ…どう？♡たまんない？♡  
…ん～？  
えっ、な、何か、出ちゃいそう？♡

もしかして、もうイっちゃうのかな…？♡  
えっ、えっと…ね、ねえ？♡  
坊や…今までに白いおしっこ、出たことある？♡  
…そ、そうなんだ。  
やっぱり、まだだったのね…♡  
大丈夫よ、今でちやいそうになってるのは、精液って言ってね？  
白いおしっこで、びゅっびゅ～って出すと、すっごく気持ちよくなっちゃうの…♡  
おちんちんつらいのも、それでスッキリしちゃうから…ね？♡  
我慢せず、思いっきり出しちゃおう？♡  
…うんっ、いい子ね…♡  
ほおら、少し手コキ早くしてあげるわ…♡  
いっぱい出していいからね？♡  
…うう、あぁっ、気持ちよさそうにお顔蕩けさせて…可愛いつ…♡  
ほら、しこしこ、しこしこ…♡  
おちんちんはおっきいけど、やっぱり敏感な子どもおちんちんなのね…うふふっ♡  
おばさんの手でシコシコされて、どんどん硬くなってく…♡  
ん？♡なに？♡  
でる？♡出るの？♡ふふっ、いいよ？♡  
おばさんの手の中に、いっぱい出してね…？♡  
おばさん、もおっ…ふふ、気持ちよくなれるように、一緒におなら出してあげる…♡  
くさいの嗅いで、気持ちよーくびゅっびゅしようね…んん…♡  
はあい、いくよお～♡  
さあん、にい、いい…ち…ぜえろっ！♡  
ぶっ、ぶううう～～っ♡

(放屁)

びゅっ、どぷっ、びゅーっ！♡  
わああ…♡ほんとにおならと一緒に出しちゃった…それに、すごい勢い…♡  
あったかい…♡坊やのおちんちん、震えてるう…♡  
かわいい…！♡  
ああ、ダメ…！♡  
こんなこといけないのに…あぁっ、おばさん、興奮しちゃってる…！♡  
ごめんね、坊や…♡こんな、エッチなおばさんで…ふ、んんッ…♡

(放屁)

ふふふっ♡おばさんのオナラ、嗅いだ瞬間、また大きくなったね…？♡  
ん〜？ まだまだ満足できないのかな…？♡

はっ！  
なっ、何っ!?  
ケガレ…！  
ずいぶん楽しんでるみたいだな、って…！  
そ、そんなわけないでしょッ！  
これは…貴方のせいで坊やが苦しんでるから、仕方なく…くうう…ッ！  
…何ですって？  
屁はもういいから、糞を出せ…？  
…オナラだけならともかく、うんこも、坊やに見せないとイケないの…？  
…わかったわ。  
早く、あの子に変わってちょうだい。

…ね、ねえ？  
おばさんのオナラ、どうだった…？  
…え？ 臭いけど、なんかクセになるにおい…？  
そ、そっか…ふうん…。  
で、でもさ。その…オナラは、まだ耐えられるかも、しれないけど…その、ね、うんこ…  
おばさんのうんこは、見たくないし、嗅ぎたくない、よね？  
…ぼ、坊やを守るためにはっ、おばさん、坊やの目の前で、うんこしなくちゃ、イケない  
の…。  
…嫌かもしれないけど…ごめんね、おばさんのこと、嫌いになってもいいから…するところ、  
見ててね。  
ん、しょ…♡

(脱衣)

これでよし、と…。  
あ、ああっ…♡見られてる…♡坊やに全部見られちゃってる…！♡  
あうう…最近お手入れサボってたから、陰毛伸びちゃってるし…♡  
恥ずかしい…♡こんなのっ、無理いつ…！♡  
あひっ♡

(放屁)

ん、んう…♡

なんで…これも、ケガレの邪気のせい…？♡

うんこが、お腹のガス、押し出して…んんっ！♡

(放屁)

オナラ、止まんない…♡お尻の穴、勝手にひくついちゃってる…♡

え、ちょっ、坊やっ、なんで近寄って…！

やあ…見ないでえ…おばさんのおまんこもおしりも、若い子みたいに綺麗じゃないから…♡

え…すごく、えっち？

見てると、ドキドキ、する？

…ほんとに？

…わ、おちんちん、益々おっきくなってる…♡

ほんと、なのね…。

…うふふっ♡嬉しい…♡

じゃ、じゃあ、もう少し近くで見ても…いいよ♡

ほ、ほら、黒ずんだおまんこの割れ目も、陰毛だらけの肛門も…♡

ん、んんっ…だめ、あう…！♡

(放屁)

はあ、はあ…♡坊やに見つめられて、興奮して…思わずオナラ、でちゃった…♡

…お尻の穴、熱い…どうして、こんなに熱くなるの…あっ♡

(放屁)

ま、またあ…♡はあ、はあ…♡

ん…ぼ、坊や…？♡

もう、出ちゃいそう、かも…♡

んふう…♡はああっ…♡

…出して、いい？♡坊やに、おばさんがうんこ出すところ…見せつけても、いい？♡

…うん、ありがと♡

じゃ、じゃあ、出しちゃうねっ♡



お婆さんの、汚くて臭あいの、思いつきりひり出しちゃうからっ♡

んんっ…♡

はぁぁっ♡出るっ♡出る出る出るっ♡ 出るよおっ♡ んっ！♡ んぐっ！♡んっ、んんん  
〜〜〜ツツツ!!♡♡

(脱糞)

ひっ、ああ…んん…♡

すごい量が、一気にいっ！♡

ブリブリ、出ちゃってるう…♡すごい、下品な音もっ…出ちゃってるうっ！♡んっ！♡ん  
うっ！♡

ふうーっ…ふうーっ…へっ？

う、うんこ、デカすぎ…？♡ご、ごめんなさいっ♡

お婆さんの一族、先祖代々よく出る体質で…そこを、ケガレに気にいられてえ…♡

んんっ、はアア…♡

すごいっ…まだ、出る…！♡

うんこ…気持ちいい…♡ ダメなのにつ、恥ずかしいのにつ、お婆さんもうっ…！♡

イッ、ぐツツツ！♡おゝ ほッ!!♡♡

(絶頂、放尿)

はぁっ、はぁっ…♡あぁぁっ…♡

お潮だけじゃなくて、おしっこも、漏れちゃった…♡

あは、あはは…汚いお婆さんで、ごめんね…ほんと…♡

ッ、あ…♡

…い、いつの間に…射精して…♡

坊やのおちんちんから、精液が…♡

あ、ああ…♡お婆さんのうんこ見て、お漏らししてくれたのね…♡

…そっか、そっかあ…♡

ケガレのせいだと分かっているけど…嬉しいわ…♡

ありがとう、坊や…ふふふ…♡

## 二日目『ムチムチ人妻巫女と限界野糞』

…今日、ケガレは私に何をさせるつもりなのかしら？

今晚零時に社へ来いとだけ命令されたけど…やっぱり、またおならとか、うんことか、かしら…。

でも、それくらいなら…何とか耐えられるはず。

…大丈夫。私ならできる。

全ては坊やのため。

だから、頑張って耐えないと…！

\*

こんばんは。

夜風が気持ちよくて、いい夜ね。

貴方の命令がなければ、きっと素敵な夜だったのに…。

それで？

今夜は何をするつもり？

…は!?

下着を、脱げ…!?

それで、ケツにこれを入れろ、って…！

そ、それ、デイルドじゃないのっ！

しかも、凄く大きい…！

そ、そんなの、お尻の穴に入るわけじゃない！

バカなこと言わないで！

…え？

お前のうんこよりは小さいから、平気だって…？

〜〜ッ！このっ、変態っ!!

…分かったわよ！やればいいんでしょ！やれば！

早くよこしなさい！

すうー…はぁー…。

(挿入)

んっ…んんんっ♡

んひっ…はぁ、はぁ…♡

は、はい！これで、いいでしょ…！♡

で、次はどうすればいいの！

…は!?

それを着けたまま、村を一周しろ、って…！

な、何考えてるのよ！ そんなの、流石に無理に決まってるでしょう！ いい加減にして！

…な、なによその目は。

…ああもうっ、わかった！やるわよ！

くうっ、屈辱だわ…！

う、上から、服は着てて、いいのよね…!?

…本当に、最低のド変態ね…！

で、でも、入れたまま歩くだけだったら、まだなんとか…！

へ？

それだけじゃ、ない？

なっ、近寄らないでっ、何をするつもりなのっ！

や、やめっ…！

(腹痛)

んぐっ!?! うぐうううううツツ!!

おなかつ、いたっ…！

お、お願いっ…！ トイレっ…！ トイレに行かせてえっ…！

うんこっ、うんこでちゃうからあっ…！

…は？ だ、ダメ？

糞を我慢したまま、村を一周しろ…？

む、無理よっ、こんなのっ、絶対無理い…！

うぐっ！ うううううっ！

ディルドは、お尻に栓をするために、入れさせたのねっ…！

ほんとに、最低…！

はあっ、はあっ…♡

あああっ…♡

…ガキには、何も伝えるな、って…！

くうっ、貴方っ、どこまで卑劣なのよっ！

いいわっ！ やってあげるわよっ！ この程度、楽勝よっ！

…ば、坊や…？

えっと、今日はね、ケガレが、村を一周しろって、言ってきて…んぐっ、はあ、はあ…♡

だ、だから、一緒にお散歩、しましょ…？♡

んんんんっ…！

へ？

苦しそう、って…う、ううんっ♡

なんでも、ないわ…♡さ、行きましょ♡

(数分後)

(歩行)

(内心)

うぐっ、ふぐぐっ…♡ひぎっ、お、お腹、痛い…！

お、お腹が、張っちゃってっ、歩く度に、うんこ漏れちゃいそう…！♡

ディルドの隙間から、下品なおならも漏れちゃいそうだし…んひっ、まだ始まったばかり

なのにつ、もっ、げんかいいい…ッ♡

(ここまで)

ふーっ、ふーっ…♡

はーっ、はーっ…♡

んぐっ…はあ、はあ…♡

んんんんっ！♡

(放屁)

あ、あは、あははあ…♡

ご、ごめんなさい…ちょっと、オナラが出ちゃったわ…♡

すんすん…わ、く、臭い…昨日のオナラよりも、ずっと酷いわね…♡

ほ、本当にごめんね、坊や…。

こんな臭いの、嗅がせちゃって…！

…も、もしかしたら、たびたびこうやってオナラ、しちゃうかもだけど…その…我慢、してね？

うん…ありがと…♡

それじゃ、行きましょ…んっ、はあっ…♡

(歩行再開)

(内心)

ううっ…はあ、はあっ、はあっ、はあっ…♡

お、おなら、止まらない…！

ぶうぶう下品な音立ててオナラしちゃってるウツ…♡

うんこも、出ちゃいそうでっ…くうっ、デイルドなかったら、とっくの昔に漏らしてる…！♡

あっ、また出たっ…！

くううっ…！うううっ…！おなら、臭すぎ…ッ！

なんなのよおっ、これも、ケガレの影響…？

ああっ、ダメっ…♡頭、おかしくなるう…♡

はあーっ、はあーっ♡くううっ♡

うんこうんこうんこっ、うんこしたいっ、うんこ出したいっ♡ぶりぶりってしたいっ♡デカいのひり出したいいいいいッ♡

でもっ、流石に野グソはダメっ、きっと、坊やに嫌われちゃう…！

耐えるのよ、私…！

ああ…我慢しすぎて、意識、朦朧と…！

(ここまで)

っ、きゃっ！

(転倒)

い、たた…はうっ！

(腹痛音)

(絶望しながら)

あ、あは、あはは…転んじやった…。

で、でも、ちょうどよかったわ…。

もう、我慢の限界だったんだもの…。

(ここまで)

袴、脱いで、っと…。

ねえ、坊や…。

ごめんね、おばさん、うんこ漏らしちゃうわ♡

んん～っ…！♡

う、んんっ！♡  
出るっ、出るっ…！♡  
ぶっとい、ディルドお…ふんっ！♡

(ディルド排泄)

んはっ、はあっ、はあっ…♡で、でたあ…♡くううっ…！♡ お尻の穴に力入れてないと、  
うんこ、一気に垂れ流しちゃいそ…！♡  
ううううっ…！♡んぐぐぐぐぐっ…!!♡ふうーっ、ふうーっ…♡  
い、いきなりこんなところ見せて、ごめんね…！♡  
でもっ、もう無理なのっ、我慢できないのっ！♡  
こんな道端なのにッ…もう、耐えられないのよおッ!!♡  
あ〜出るっ、うんこでるっ！♡  
でちゃうっ！♡んんゝッッ!!♡  
んおゝッ、ほおおおお〜〜〜ッッッ！♡

(脱糞)

んはアッ!!♡すごい出てるっ！♡太くて長いのがあっ、みちちって広がってえええっ  
…♡  
野グソっ、坊やの前で野グソしてるっ…！♡  
おほっ♡おほおッ、ほおおおおおッッ！♡

(絶頂)

(放尿開始)

あああッ、イクッ、小便撒き散らしてっ、恥ずかしいのにイツちゃううううッ！♡  
あ〜ッ、うんこ止まんないっ！♡気持ちいいのとまんないっ！♡  
おひっ、おひィッ♡ぶっというんこ、たまんなァいッ！♡  
んん〜っ…！♡ふうっ、んおおおおお…♡

はあ、はあ、はあ…♡  
おひり、広がったまま、戻らなくなっちゃったあ…♡ひいいん…♡んぐっ、んんん…♡

(放屁)

…終わった…やっと、全部出し切ったみたい…♡

すごい…道路のど真ん中に、お婆さんの、デカ糞が…。

あ…ぼ、坊やあ…ごめんね、嫌いに、ならないでえっ…！

こんな道端で、うんこしちゃうなんて…きっと、嫌いになっちゃったよね…お婆さんのこと…！

ひっく…ぐすっ…。

え…？ そ、そんなこと、ない…？

ええっ、何してるのっ!?

ダメよっ、おしりっ、汚いところ、触っちゃ…んひっ！

(アナル手マン開始)

んんっ♡だ、だめよっ、そんなっ、急にいつ…♡

お尻の穴っ、広げちゃ、ダメエツ…んんんっ♡

はああ…指、ずぼずぼも、らめええ…♡

お尻の穴っ、感じちゃうからあ…♡

あっ、あっあっあっ♡

へ…？

なに…？

おしりのなか、指に絡みついてくる、って…なに言ってるのよお…♡

うううっ…でっ、でも、君のその興奮した顔を見る限り、あんなことしちゃったお婆さんのこと、まだ好きでいてくれるのね…♡

はあっ、はあっ…♡嬉しい、わ…♡ありがとう…♡

あっ…♡ああああっ…！♡

抜いて、入って、抜いて、入って…！♡

ゆっくりされると、変になっちゃう…！♡

あっ、あうううっ…!?!♡

(絶頂)

はあ、はあ…あはあ…♡こんな小さい子に、い、イかされちゃったあ…♡しかも、おしりの穴で…♡

やばあ…癖になっちゃう、かも…んゝッ!?!♡

へ？

なに？

なんでおちんちん取り出して…ちょっ、ちょっと待って！♡

ま、まさかとは思うけど…！

ダメダメダメダメダメダメダメッ！！♡

それだけはダメッ！ 絶対ダメッ！！♡

だってそれは、お尻に入れるものじゃないわっ！♡

お尻は、入れる場所じゃなくて出すところだからッ！！♡

ね、ねえ、坊やっ！ お願いっ！ 考え直してっ！

ほ、ほら、おててでなら、いくらでもしてあげるから、ねっ！

もし君にそんなことされたら…おばさん、きっと…！♡

ね、だからやめよう？

いい子だから、ね？

ほ、ほら、おばさんのおててで、いっぱいしごいてあげ…ふぎゅっ！♡

(挿入)

んおっ、おおおっ…！♡入っ、てっ、きたああっ…！♡

こらあ…！♡な、なにしてるのよお…！♡

んひいい…はあ、はあ…で、でかいっ…♡

ふーっ、ふーっ…♡おっきすぎよお…！♡

ほんっとうに、悪い子、なんだから…はあ、はあ…♡

どうして…こんなこと、どこで覚えたのよ…！♡

…無意識に、体が動いた？

…もしかして、これもケガレのせい…？

だとしたら…。

しょうが、ないのよね…。

ん、しょ…。

(囁き)

んもう…そんな申し訳なさそうな顔、しないで？♡

よしよし…ほら、もうおばさん怒ってないから…♡

坊やがこんなことをしたのは、すべてケガレのせい。

だから坊やは悪くないの…♡

…ほら、おいで。ぎゅーって、抱きしめてあげる…♡

…ぎゅーっ…うふふ…♡

…ね、そのままじゃ、もどかしいでしょ？♡

ゆっくり腰を動かして、おちんちん、出し入れしてみて…？♡

大丈夫…怖くないわ…♡



おばさんがリードしてあげる…♡

(ピストン開始)

そう…上手よ…♡

んっ…そうそう、ゆっくり、ゆ～っくり動かして…♡

締め付けっ、強いから…ゆっくりでも、はあっ♡

…気持ちいい、でしょう？♡

おちんちん、とろけちゃいそうだよね…♡

えへへえ…♡おばさんも、気持ちよくなってきたわ…♡

ピストンする度にぬちゅぬちゅ音立てて、おばさんの中、かき混ぜられて…♡

ああ～っ♡坊やのおチンポがあっ、私の中を掻き回してるのがわかるっ♡

はああっ♡すごいっ♡うんこ出し切った空っぽのアナルにッ、坊やのおチンポ、効ぐうッ♡

突き入れる度にッ、お腹キュンキュンして…ああっ、アナルセックスなのにッ、赤ちゃん孕みたいって、ねだってる…！♡

ああっ、んあっ♡あああっ♡んひっ♡んんっ♡

(ピストン加速)

ああああっ…！♡すごいっ…！♡

んんっ、は、はやいよっ、もっとゆっくりっ…！♡んんんっ…！♡はああああっ…！♡

すごおっ…！♡ 激しいのにな、乱暴な感じじゃなくて、優しいのおっ♡ああっ、あっあっあっ♡好きっ♡これっ、好きっ♡

坊やっ、セックス上手ねえっ♡まさか、おばさん以外の子で練習したんじゃ…あああっ♡

うふ、うふふ…そっかあ♡おばさんが、初めてだったんだあっ♡嬉しいっ♡嬉しいわあっ！♡

はあっ、はあっ♡ああっ♡あはああっ！♡

んっ、んっ、んっ…♡

気持ちいいわああ…っ♡身体だけじゃなくて、心も満たされるエッチ…っ♡

らぶらぶえっち、じょうずうっ♡ああっ、あああっ！♡ ああっ、んあっ♡あああっ！♡

おしりの、穴なのにッ…！♡んんっ、あっ、あっ！♡

イキそうに、なってるううっ！♡

坊やっ、おいで…ん、ちゅっ、じゅるっ♡

(ディープキス 10 秒)

ぷはっ、はっ、はっ…♡

(囁き)

うふふ…本当は、おばさんみたいな人妻は、夫以外にキスとか、こういうことしちゃダメ  
なんだけど…♡

坊やだけは特別♡

坊やのエッチ、素敵だわ…♡ピストンの度に、坊やが本気でおばさんのこと大好きって思  
い、伝わってくる…♡

だから…お友達やご両親に、秘密にできるのなら…♡

特別に、キスしながら、おばさんのお尻の中にいっぱい出していいわよ…？♡

秘密にできるって約束、できるかな？♡

…うん♡いい子…♡

じゃあ早速…ん～、じゅるっ、じゅぶぶっ♡

(ディープキス 15 秒)

(ピストン加速)

ぷはっ、んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡んん～っ！♡

あぁっ、くるっ♡おしりでッ、ケツ穴アクメ来ちゃうっ！♡

坊やもっ、一緒にいくのおっ♡

んじゅるるるるッ、じゅっ、ちゅぶぶっ♡

あ～いぐっ、いくっ、イグウ～ッ!!♡

ん` お` お` ～～～～ッ!!！♡

(絶頂、射精)

はぁっ、はぁっ…♡ん…んちゅ…♡

(ディープキス 5 秒)

(ペニス引き抜く)

(放屁)

ッ…あは♡おちんちん抜いたら、下品な音出ちゃった…♡

ふふ…君のかわいいお顔…こおんなに蕩けちゃって…そんなに気持ちよかったの？♡

うふふ…おばさんも、すごく良かった…♡

坊やのおちんちんで、おばさんのアナル…幸せよ…♡

ふふ…こんなおばさんを好きになってくれて、ありがとうね…♡

…あの、ね。

坊やさえ良かったらなんだけど…ケガレを祓えたら、そのあとも…。

い、いや、なんでもないわ！

も、もう…私ったら、ほんと、どうかしてる…！

…さ、流石にもう夜も遅いから、早く帰りましょう？

ほら、立って。坊やのおうちまで、送ってあげる♡

…へ？

手、繋ぎたい？…もう。しょうがないわねえ…。

ほら。

ふふ…ちょっと、なに？♡

自分から言い出したのに照れてるの？もう、かわいいんだから♡

…この瞬間だけは、ケガレに少し感謝してやっても、いいかもしれないわね、うふふ…♡

### 三日目『ムチムチ人妻巫女とその夫』

(オナニー開始)

んんっ…あっ、あっ…♡んふっ、ふう…♡んっ、んっ、んっ…♡あぁっ…♡  
はぁ…はぁ…やっぱり、我慢できない…♡  
なんで…おかしいわ…私、こんなにエッチじゃ、なかったはずなのに…♡  
あの子のこと考えるだけで、おまんこ、こんなに濡れて…♡  
んっ、あっ、あっ、あっ、あっ、んんんッッ！♡

(絶頂)

はっ、はっ…♡  
ふー…イったら、少しだけ落ち着いた、かも…。  
だ、ダメよ…私には夫がいるんだもの。それに、あんなに小さな男の子相手に欲情するなんて、絶対にダメ…！  
……今日、ケガレは私に何を要求するのかしら…？  
…楽しみだって、そう思ってる私がいるのは、一体なぜ…？  
ううん、違う…！  
私はただ、ケガレを祓うために仕方なく付き合っただけ…。  
そう、そうよ。楽しみだなんて、そんなこと…！

\*

こんばんは、坊や♡  
夜遅いのによく来たわね。  
それじゃ今日もお祓い、しましょうか♡  
早速だけど、ケガレに変わってちょうだい？

…さあ、今日は何をするつもりなのかしら…？  
…は？  
私の夫を、神社に呼びつけろ？  
それで、どうしろっていうのよ。  
…黙って呼べ？  
ぐっ…わかったわ。少し待ってなさい。

(電話をかける)

もしもし…ユウジさん？

あの…例のケガレの件で、神社に来て欲しいの。

…ありがとう。

それじゃ…お願いします。

(電話を切る)

…ふう、これで大丈夫かしら…？

…きゃっ！

ちょっ、やめてっ、なんのつもり…!?

いきなり、押し倒して…！

まさか、こんなところで、するつもりなの…？

それは、ガキ次第…？

へ…ど、どういう意味…？

…あっ！

も、戻ったのね、坊や…！

良かった。

さ、おばさんの上から、早くどいてちょうだい？

こんなところ、夫に見られたら…へ？

ちょっ、ちょっと！

なんで、ズボン脱いで…！

この前の、もう一回したい、って…ま、またおばさんのお尻に挿れたってこと…!?

だ…ダメよ！ そんなの…ダメ…♡

嫌なの、って…い、嫌じゃないけど…でも…！

…うう、そんなかわいい顔で、おねだりしないで…♡

…わかったわ。

でも、ここじゃダメ。せめて社の中で、しましよう？♡

それで、そのうちおばさんの夫が来るはずだから、その時はすぐやめること。いいわね？

うん、それじゃ、おばさんと一緒に社の中、行こっか…♡

\*

…はあっ、はあっ、はあっ、はあっ…♡

相変わらず、すごいね…♡

おっきくて、硬くて…子供とは思えない、巨大チンポ…♡

…見てると、メスを刺激されて、ドキドキしちゃう…♡  
…ほ、ほら、おいで…♡  
おばさんと、イチャラブアナルセックス、しましょう…♡

(挿入)

おゝッ♡  
きたっ♡んおっ♡おゝ おおお〜〜〜ッ!!♡  
おしりにっ、熱くて硬いのが、めりめりって…!♡  
あゝ〜〜〜ッ!!♡おっきいいっ!♡  
ほらっ、腰振ってっ♡おばさんのケツマンコめちゃくちゃに犯してえっ!♡

(ピストン開始)

ンンンッ♡キくっ♡中ゴリゴリされながら、奥まで突かれるの気持ちいい♡  
ぎゅうぎゅう締め付けてるの、分かるかしらっ?♡  
うふふ…気持ち良すぎて返事できない?♡  
かわいいわ、坊や♡ほら、もっと激しく動いてもいいからねえ♡ほらほら♡  
おうっ、おっ、おっ、おっ、おおお〜〜〜ッ♡

はっ♡はっ♡はっ♡  
すごっ♡しゅごいっ♡おちんちんっ♡  
おちんちんで、おばさんのケツ穴ズボズボするの上手すぎいい♡  
んほっ♡ほおっ♡んひっ♡んんっ♡  
こんなの♡こんなのおっ♡知っちゃったらっ、もう戻れないっ♡  
んううッ、でるっ、バスバス腰打ち付けられてっ、オナラ出ちゃうっ♡

(放屁)

うふ、あははっ♡オナラ出てるうっ♡恥ずかしい音聞かれてるううッ♡  
君のおちんちんが硬くなってるの、わかるよおっ!♡興奮してるんだよね?♡  
オバサンの汚い下品な音が聞けて嬉しいんだよね?♡  
坊やったら、変態なんだからあ♡  
ほおら、キス、キスしましょッ♡おばさんとベロキスっ♡  
ケツハメしながら濃厚キスうん…♡  
ちゅぷっ、じゅるるっ、れろれろれろっ♡

はあっ♡はあっ♡はあっ♡好きっ、大好きいいっ！♡  
坊やっ、苦しうねっ♡おちんちんパンパンに膨らんでもものねっ♡  
出して♡おばさんの中にいっぱい精液ぶちまけてっ！♡  
ぜえんぶ受け止めてあげるからあっ！♡

(ピストン加速)

んおゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝっ、おゝ おお〜〜〜ッ！♡  
くるっ、イぐっ、イツちゃうううううっ！♡  
オナラぶちまけてっ、子種受け止めてっ、イツ、ぐううう〜〜ッッッ！！♡♡♡

(絶頂、放屁)

んッ、おゝ おゝ おゝ おゝ おお〜〜〜ッッッ！！♡  
おゝ おおお…ッ♡でてるう…♡  
んぐう…ッ♡濃厚な、おちんぼ汁う…♡  
お尻にどばどば流れ込んできて…ああ…♡  
こんなの、ダメになる…♡  
こんなの覚えさせられたら…絶対、忘れられなくなっちゃう…♡  
ほ、ほら、尿道に残ってる分まで、全部出して…♡  
んっ、くうう…♡すごく濃いのが…どくんどくん脈打って…♡  
たままない…気持ちいいわあ…うふふふ…♡

…さ、おちんぼ満足したなら、そろそろ服着てちょうだい。  
もうすぐ、おばさんの旦那さんが来るから。  
こんなとこ見せられるわけないから、ね？  
…へ？  
おばさんは、僕のもの？  
他の男になんか、渡さない、って…んんんっ！♡  
へっ、な、なんでっ？♡おちんちん大きくなって…っ♡  
まさか…また、やるつもり…!?♡  
だ、ダメよっ！ そんなことしたら、おばさん、壊れちゃう…っ！♡ あっ、ダメっ♡だめ  
えええッッ！♡

んっ、ぐううううッッ♡  
ち、チンポが、届いちゃいけないところにまで、届いてるうッ…♡

おゝ おおおお〜〜〜ッ!!♡奥っ♡深いとこまで入ってるのおっ!♡  
ダメっ♡これダメえっ!♡頭バカになっちゃううッ!♡

(ピストン開始)

んひッ、おっ、汚い声っ、出ちゃうっ♡  
おっほオっ♡おゝっ♡おゝ おお〜〜〜ッ!!♡  
しゅごっ、しゅごいっ!♡  
下品な声っ、突かれる度につ、感じすぎ、てえっ!♡止まんないい…♡  
しゅきっ、しゅきしゅきしゅきしゅきっ♡  
もっとお♡もっとお奥まで突いてっ♡んほっ、おっ、おっ、おっ、おおお〜〜〜ッ!!♡  
んぎいいッ!♡激しっ、おっ、おっ、おっ、おおお〜ッ♡  
だめえっ…♡イクの、とまらないいいッ!♡  
お尻っ、イキっぱなしになってるのおッ!♡  
んおゝ おお…っ♡しゅごいっ♡しゅごすぎるううっ♡  
おまんこセックスじゃなくて、良かったわあっ♡  
おばさんマンコっ、君の欲しくてっ、卵子にびゅっびゅしてほしくて、ずっと疼いてるの  
おっ!♡  
でもっ、ざーんねん♡君の子種を貰うのは、おまんこじゃなくてケツマンコで〜すっ♡う  
ふふふっ♡  
んっ、あっ♡ねえ坊やあん♡おばさん、君の上で腰振りしたいなあ♡  
おばさんも腰振ってえ、坊やのこともっとも一っとう気持ちよくしてあげたいのお♡  
ね? お願い♡一緒に腰振って、気持ちよくなりましょ?♡  
うふふふっ、嬉しいわあ…♡  
それじゃ、君の上に跨って…んっ、しょ…♡  
お、重くない?♡大丈夫?♡  
えっ、お、重いっ!?!♡  
もう…そんなひどいこと、言わないでえっ♡  
重いのはしょうがないわ、だって、おばさんのおっぱいとおしりっ、すごく大きいんだ  
ものおっ♡  
こおんなムチムチボディしてたら、重いのはしょうがないわあっ…♡  
…た、確かに、最近太り気味だなあとは、思ってたけど…。  
う、ううん、なんでもないの。気にしないで。  
それより、早く始めましょ?♡  
どちゅどちゅ腰打ち付けて、子種汁搾ってあげ、るうっ!♡



(ピストン開始)

はうっ♡すごいつ♡すごすぎっ♡

お尻にずっぽりハマったチンポっ♡この体制だともっと奥深くまで来てるうっ♡

あんっ♡んひっ♡お尻の穴が広がってっ♡ぶびぶび恥ずかしい音立ててるおっ…♡

ああんっ♡気持ちいいっ♡気持ち良すぎておかしくなっちゃううっ！♡

あぁっ、お尻締めるとっ♡おちんちんの形はつきりわかって、ますます興奮するううっ…♡

ほらっ♡ほらぁっ♡

どうなのっ、おばさんケツマンコっ♡気持ちいいのっ!?!♡

お`っ、お`お`っ、お`っ、お`おお〜〜〜ッ!!♡

ケツ肉もっ、乳肉もっ、腰振る度にぶるんぶるん揺れてとおってもエッチ…♡

こんなにエロいカラダしたおばさんとセックスできて幸せ?♡

おばさんもっ、こんなに素敵で可愛い男の子とセックスできちゃって、すっごく幸せよおっ！♡

もっと激しく動いてっ！♡

おばさんの奥まで突いてっ、おばさんを、坊やのものにしてえ〜〜〜ッ♡

(夫襲来)

へっ？

ユウジ、さん…あ、あのっ、これは…その…っ。

け、ケガレを祓う、儀式でえっ…んひっ♡

ほ、本気じゃないっ、ほら、アナルでしてるしっ、本気セックスじゃないのっ♡

だから、そんな顔、しないでっ、あっ、あっ、あっ、あっ、あっ、あっ、あっ！♡

ダメっ、ダメダメダメええッッ！♡

坊やっ、そんなことされたら、おばさんほんとに壊れちゃううっ！♡

んひいいいッ♡見られてる、のにっ♡

下品にオナラぶちまけるとこっ、旦那さんに見られたままっ、おちんちんハメられるのイッ！♡

だめっ、だめえっ！♡見ないでっ！♡お願いっ、ひいいい〜〜〜ッッ!!♡

(絶頂)

おっ、おっ、おっ、おっ、だめえ…腰勝手に動いちゃうう…♡あの人に見せたことの無い、雌の本性さらけ出して、子種欲しがっちゃってるうう…♡

お`っ、お` おお〜〜〜ツツ!!♡ またイぐっ!♡ イッぐうう!♡ お尻でイグうう〜〜〜ツツ!♡

(放尿)

んお` おおツツ!♡

おしっこっ、ジョボジョボ漏らすの気持ちいい〜ツ♡

んお`っ、お` お` お` ツツ!♡ イキション止まらないっ!♡

お` お` お` お` おおおおおツ♡

あーでるっ、おしっこだけじゃなくてっ、オナラだけじゃなくてっ、ぶっとくて汚いのも出ちゃうっ♡

ねっ、坊やっ、おばさんに浣腸してっ♡

ザーメン浣腸で、うんこブリブリひり出したいのおっ♡

お願いっ、お尻の中、いっぱいにしてほしいのお〜〜〜ツツ!♡

んじゅっ、じゅるっ、れろっ、んちゅっ、ちゅぱっ、はむっ、んぷっ、んぢゅるるるっ!

♡ んふうっ♡ んふふふっ、んふふふふふッ♡

でる、出るのね?♡ 良いわよっ♡ 出してえっ♡ おばさんのお尻っ、君のぜんぶ飲んであげるわあっ♡

ちゅぱっ、んぢゅるるるるるるるるっ!♡

だして、だしてっ、ざーめん出してっ♡

一緒にイキましょ?♡ ほら、手繋いで♡

キスしながら、一緒に、一緒にイきましょう?♡ んふふっ、んふふふふふッ♡

(ディープキス 15 秒)

あ〜いくっ、じゅるっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅるるるっ!♡

だしてえっ、ぜんぶ、ぜんぶッ♡

おばさんケツマンコっ、坊やのザーメンでっ、はらませてええええッ♡

んっ、ぐううううツツツ!!♡

(絶頂、射精)

あ、ああ…♡

んっ、おっ…♡ おおお…♡

お尻の中に…どくどくって…熱いのが…溢れて…きて…♡

はあ…はあ…♡ ああ…すごい…すごい量…♡

お尻から、逆流して…♡  
ああ…すごい…まだ出てる…♡  
…んんっ！♡

(放屁)

うふふ…♡お尻の穴がヒクついて…すごい音出ちゃった…♡  
坊や、見ててねえ…♡  
おばさん、うんこしちゃうね…♡  
旦那さんの前で、おしりに種付けされて、うんこぶちまけちゃうの…♡  
坊や、おばさんを自分のものだって言ってたじゃない？♡

(小声、囁き)

アレ、言われた時…思わずキュンってしちゃったわ…♡  
だから、坊やの告白のお返事、してあげる…♡  
(ここまで)

(引き抜く)

ああっ…♡くる…うんこ…♡  
坊や、ちゃんと見てて…♡  
おばさんが、うんこするところ…♡  
あ、あ、あ…♡でるっ、でるでるでるでるうっッ♡  
糞アクメぐるっ♡イグイグイグッ、イググうう〜〜〜ッッ！♡

(脱糞)

お`っ、お`お`お`〜〜ッ！♡でてるっ、うんこでてるうう〜〜ッ！♡  
んひいいいいッッ!!♡おっほおおおッ！♡お`お`お`お`ッ！♡  
見られながらだどっ、興奮するの止まらないい〜〜ッ！♡  
んぎいいいいッ！♡  
ユウジさんに見られてっ、こんなのっ、こんなの恥ずかしすぎるよおお〜〜〜ッッ！♡  
でもっ、ああっ、イイっ！♡  
イイのおっ！♡うんこっ、うんこおッ♡おほおお〜〜〜ッッ!!♡

(絶頂)

はあ、はあ、はあ…♡

あ、あら…？

あの人、帰っちゃったの…？

いつの間にか居なくなって…。

まあ、そんなこと、今はもうどうでもいいわ。

それよりも…ねえ坊や…♡続き…しましょ…？♡

ケツマンコ疼いて止まらないのおっ♡

もっと激しく突いて、おばさんのこと犯してほしいのお～っ♡

(挿入)

あっ、ああんっ！♡

あんっ♡またきたっ♡すごっ、すごいいいっ！♡

さっきより硬くなってるううっ！♡

すてきっ、素敵よおっ♡んじゅっ、じゅぶぶっ、れろれろっ！♡

んぶっ、んぶううっ！♡じゅるっ、ちゅっ、ちゅぱっ！♡

(ディープキス 15 秒)

## 最終日『ムチムチ人妻巫女の脱糞祓い』

今日が、お祭りの日…この日を乗り切れば、坊やはケガレから解放されて、私も坊やも元の生活に戻る…！

坊やと繋がってるとこ見られて、あの後必死に事情を説明して、何とか理解してもらったけど…これ以上過激なことはいわ。

…でも。

そう…ケガレが要求することは守らないと、坊やが危ないもの…だ、だから、もう少し、もう少しだけ…我慢、しなきゃ…♡

ああ…♡坊やとの気持ちいいアナルセックス…思い出したら、また…♡

…うう…坊やっ、早く来てちょうだい…♡

\*

おはよう、坊や♡

とうとう今日が待ちに待ったお祭りね♡

今日を乗り越えればケガレは祓われて、また封印されるはずよ。

それにしても、随分と早く来てくれたのね？

お祭りが始まるのは夜からだから、もう少しゆっくりしてても良かったのに…♡

え？ おばさんに、早く会いたかった？

って、あ…うふふ♡

おちんぼ、朝から元気いっぱい…♡

いいわ、それじゃあ早速始めましょうか…♡

お祭りが始まるまで、坊やのおちんちんで、私の淫乱ボディと肛門を、存分に味わってちょうだい…♡

さ、一緒に社の中、行きましょう…？♡

\*

おゝッ、おゝッ、おゝッ！♡

お尻気持ち良すぎっ！♡

坊やの腰振り激しすぎてっ、オマンコ壊れちゃうううう～～～ッ！♡

んひっ！♡んひっ！♡んほおおっ！♡

ダメえっ！♡イグイグイグイグイグッ、またケツアクメぐるううう～～～ッ！♡

んっ、ほオオオオ～～～ッ！！♡

(絶頂、射精)

はあ…はあ…♡  
ああ…すごい…♡  
まだビクビク脈打ってる…♡すてき…♡  
ん…♡キス…しましょ…♡  
んぢゅっ、んむっ、んふっ…♡

(ディープキス 10 秒)

あっ…うふふ、太鼓の音…聞こえる？  
お祭り、始まったみたいね。  
おばさんね、お祭りの最後に舞を踊ることになっているのよ。  
このおっきなおっぱいをブルンブルン揺らして、ケツ肉もだぷだぷ揺らすスケベな舞…♡  
村の男はみんなそれを楽しみにしてるの…♡  
知らなかった？  
ふふ、それもそうよね。だって、その舞が行われるのは深夜…成人した男しか見られない  
決まりになってるもの♡  
…でも、君は特別♡社の影からこっそり舞を見てもいいわよ♡  
だから、おばさんの身体、隅々までじっくり見て、楽しんで頂戴ね…♡  
うふふふふ…♡  
…さ、坊や。  
ケガレを表に出して、最後の要求を、言ってごらん…？

\*

皆さま、ようこそお越しくださいました。  
今宵披露するのは、かつてこの神社にてケガレを祓った祓い巫女の一族に代々伝わる神聖な舞でございます。  
さて、これより始まります演目の前に、まずはこの村に伝わる昔話をお聞きいただきたいと存じます。  
遥か昔、この地にはケガレと呼ばれる妖怪が棲んでおりました。  
奴は建物を打ち壊し、村の女を見つけると捕まえて辱め、犯すという非道な行いを繰り返していたのです。  
しかしある時、この地を訪れたとある娼婦がケガレをその美貌で籠絡し、封印しました。  
その際に用いられたのが、この祓いの舞でございます。

…さて、前置きが長くなり申し訳ありません。  
それでは、これより祓いの舞を皆様にお届けいたします。

——穢れを纏いし者よ、汝を鎮めんが為、我、ここに舞う。  
我が名は祓い巫女。汚れた身体であれど、魂は清廉なるまなり。  
故に、我は汝の穢れを祓わん。  
此度の祭事を以って、この世の一切の穢れを祓い落とさん。  
さあ、我が舞を、見届けよ——

(一分荒い呼吸、時折ふっ、はっ、と声を混じえて)

(内心)

ああ…坊や…見られているわ…♡こんなに大勢の人に見られながら、おっぱいぶるんぶるんさせて踊っちゃってる…♡  
恥ずかしい…けど…気持ちいい…♡  
坊や、見て…♡  
ほら、乳首こんなにビンビンに勃起しちゃってるのよ…♡  
坊やに犯されてる時のこと思い出すと…いつもこうなっちゃうの…♡  
ああ…坊や…坊や…！♡  
(ここから呼吸を少し妖艶に)  
さあ、見なさい。ケガレ…！  
貴方の望み通り、今日の舞は例年より過激にしてあげる…！♡  
(ここまで)

ふんっ…！

(放屁)

あはあ…♡

(内心)

やっちゃった…♡  
む、村人には聞こえてないかしら？  
こんな、大勢の人の目の前でオナラするなんて…私ったら、はしたない…♡  
でも、キュンキュンして、もっと興奮しちゃう…♡

ん…坊や、おばさんをもっと見て…♡

そして、おばさんのオナラ臭いでちょうだい…♡ふふふ…♡

(ここまで)

(一分荒い呼吸、ここからさらに喘ぐような声を混ぜて)

あっ…ああんっ♡

(放屁)

んくう…♡

(内心)

あら…♡坊やったら、うふふふ…♡

おちんぽ、こっそりシコシコしてる…♡

我慢できなくなっちゃったのねえ、かわいいわあ…♡

素敵っ、すごくいいわよお…♡

んっ、あ、ああ…っ！♡

おばさんのオマンコも、ビクビク痙攣し始めたわ…♡

坊やのおちんちん欲しくって、子宮降りてきちゃってるっ…♡

興奮やっぱあ…♡

うふふ、坊やが興奮できるように、もっとも一っとサービスしてあげるわねえ…♡

(ここまで)

ふんっ！♡

(放屁)

はっ！♡

(放屁)

んぬうっ！♡

(放屁)



…んふふふ♡

(内心)

あーたまんなあいつ…♡

さすがにここまでオナラぶちまけたら、他の村人も臭いで気づいちゃうかしら？♡

うふふ、それならそれで構わないわ…♡むしろ、そっちの方が…♡

…うふ♡

そうだ、ちょっぴり、イジワルしちゃおっかな…♡

(ここまで)

(踊りながら)

皆様方っ、今宵私が舞っているのはっ、ケガレを祓う神聖な舞でございますっ…♡

ケガレは皆様の中にもあります…っ♡

皆様の股間にぶら下がるその双玉に煮詰まる穢れ…♡

それを、私の身体を使って祓わせていただきたく思います…っ♡

〜〜〜ッ！♡

さあっ、どうぞ、私の裸体をご覧くださいませえっ！♡

(脱衣)

さあっ、扱くのですっ♡

その肉棒を扱いて、溜め込んだ穢れを吐き出すのですっ！♡

さあさあさあさあっ！！♡

ふんっ…！♡

(放屁)

(一分喘ぎ声混じりの荒い吐息)

(内心)

ああ…見られてるっ、ぜんぶ、ぜんぶっ…！♡

私の乳首っ、おまんこ、アナル…！♡全部見られてオカズにされちゃってる…！♡

恥ずかしい…♡けど、すっごく気持ちいい…！♡

見てっ、もっと見てっ…！♡

うふ、うふふふふ…！♡

あら、坊やったら、ちょっぴり怒ってるわ…♡

おばさんは僕だけのものだ～って、おちんぽパンパンに膨らませて…♡  
大丈夫よ、心配しないで。私は坊やだけのものよ…♡  
坊やのことが大好きだから、こんな風にエッチなことをして、性欲を煽ってるの…♡  
この舞の後、二人きりでたっぷり愉しみましょう…♡  
だから、坊やも、いっぱいいっぱい穢れを出してちょうだい…？♡  
(ここまで)

(踊りながら)  
皆様の中に、気づかれた方もいらっしゃると思いますがっ…！♡  
私は先程より、尻を垂れておりますっ…！♡  
これはっ、ケガレがその名と同じく穢れを好むからでありッ♡  
不浄の穴…！♡すなわち肛門が疼いて仕方がないからですっ！♡  
そして、今この時も、私のケツ穴が疼いておりますっ！♡  
そう、ここにいる男に、尻穴を犯して欲しいと、疼いているのですっ！♡  
さあっ、私の尻を嗅いでくださいっ、そして、大量のケガレをこの身に浴びさせてくださ  
いっ！♡  
んひいっ…！♡

(放屁)

さあっ、そろそろ舞もおしまいです…！♡  
皆様、最後までおシコりくださりありがとうございますっ…！♡  
それではっ、これより最後の仕上げを行いたいと思いますっ…！♡  
私は盛大に尻をぶちまけ、果てますッ♡  
そして、皆さまはそれと同時に、私に向かってその白濁の穢れをぶちまけるのですっ！♡  
さあ皆様、準備をお願いいたしますっ…♡  
んふふふふっ…！♡  
さあん、にいい…いいいいちっ…♡  
ぜろおっつつっ!!♡

(放屁)

(絶頂)

(射精)

ンひいいいいッッ！♡  
熱いっ、皆様のケガレがっ、私の身体に降り注いでいますウッ♡

ああ…ああ…♡すごい…♡

こんな臭くて熱いの浴びせられたら…も、もう、我慢なんか、できない…！♡

み、皆様っ、本来舞はここでおしまいですっ！♡

で、ですがっ、今年の舞には力を入れっ、とある少年の穢れを徹底的に祓おうと思いますッ！♡

坊やっ、ほらっ！♡早く舞台の上に来てえっ！♡

おばさんマンコ、寂しくって我慢できなくなっちゃったのよおっ！♡

はやくっ、はやくううっ！♡

(主人公、舞台の上に上がる)

こ、この少年は、ケガレに取りつかれてしまった哀れな少年ですっ♡

その証拠にっ、ほらっ、少年には似合わない巨大な男根が、力強く勃起しておりますっ！

♡

ああっ、坊や、かわいそうな坊やっ！♡

おばさんがそのおちんぼ、慰めてあげるわっ♡

だから坊やは、安心しておばさんを犯しなさいっ♡

まずはキスからっ…♡んちゅっ、んむっ…♡

(ディープキス 20 秒)

ぶはっ…！♡さあっ、坊やっ、次はおばさんのおっぱいを吸うのよっ…♡

好きなだけ、吸いまくりなさい…っ♡ああ…ああんっ、いいっ、いいっ！♡

獣みたいにッ、理性の蕩けた性欲まみれの雄をっ、私に押付けてちょうだいっ！♡

さ、さあっ、早く、早く早く早くっ！♡

坊やのチンポをおばさんマンコにあてがってえっ！♡

みんなの目の前で、おばさんを坊やのものにしてちょうだいっ！♡

さあ、入れるのっ、犯すのっ、孕ませるのっ！♡

お祓いセックスっ！♡

デカチンポぶちこんでっ、おばさんの子宮にケガレを注ぎ込んでえええええっ！！♡

(挿入)

ぬっ、ほおお…ッ！♡

すごっ、大きい…♡絶対に孕ませるって感じ…♡

ああ…坊やのおちんちん…♡おばさんのオマンコに、ずっぽり入っちゃったわあ…♡

いいわよ、坊や、激しく動いて…♡おばさんのこと、めちゃくちゃに壊してちょうだいっ！♡

おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡

あはあっ、激しすぎっ！♡こんな激しいの初めてっ！♡

坊やの本気ピストンしゅごすぎるわあっ！♡

絶対卵子でちゃってるっ♡身体が孕みたがってるのおっ♡

んふ、んふふふっ♡すきっ、好きよおっ、坊やっ♡

こんな下品なおばさんをつ、愛してくれてありがとおっ♡

お礼にい…ふんっ！♡

(放屁)

でっかいオナラで、お返しするからねえっ…！♡

あはははははっ！♡どうっ？臭くてたまらないでしょう？♡

変態さんには、最高に効くわよねっ？♡

ほらあっ、もっと嗅いでっ！♡おばさん特製の、激臭おならっ！♡

(放屁)

(喘ぎ声 20 秒)

うふ、うふふふ…♡

(囁き)

ねえ坊やあん？♡

まわり、見てみてえ…♡

みんな、おばさんと坊やを食い入るように見つめて、おちんぼシコシコしてる…♡

わかる？♡坊やはここにいる男の誰よりも優秀なオスなの…♡

だからおばさんを、ずっこんばっこんって、めちゃくちゃにできるのよお…♡

(ここまで)

(ピストン加速)

んオオオオオッ♡ピストン激しっ！♡

うふふふふ…♡見せつけるつもりなの？♡

こんなにエッチなメスを僕は好き放題にできるんだぞって！♡

いいわっ、みんなに教えてあげましょう！♡  
おばさんがどれだけ坊やを愛しているのかっ！♡  
坊やがどれだけおばさんのことを愛しているのかっ！♡  
ほおら坊や、キスしてえん♡おばさんとラブラブベロキスして、排卵させてえ…♡

(喘ぎ混じりのディープキス 20 秒)

ふはあ…！♡  
はあ、はあ…♡  
ねえ坊や、そろそろ限界なんじゃない…？♡  
お顔が蕩けて、すごく気持ち良さそうにしてるもの…♡  
おばさんマンコ気持ちよくてたまんなあい♡もう出ちゃう～って言いたそうなお顔、かわ  
いいわあ…♡  
いいのよ、出してっ！♡  
おばさんの子宮に、坊やの穢れをいっぱい注いでちょうだいっ！♡  
おばさんもお…んふふふふ…ふんっ！♡

(放屁)

一緒にぶっといウンコぶちまけてあげるう…♡  
エッチするところだけじゃなくて、ウンコまで見せちゃうのはさすがに恥ずかしいけど…♡  
坊やのためなら、なんだってしてあげる♡  
どう？♡  
坊やはおばさんのウンコ、見たい？♡

(主人公、必死で頷く)

うふふ…♡  
だったら、ちゃぁんとおばさんを孕ませて♡  
…あーぐるっ♡うんこ来るウッ♡  
ほらっ、もっと早く腰振って！♡  
奥の奥まで突き刺して、おばさんの子宮を潰すつもりで突いてェん！♡  
ああ、くるくるくるっ！♡ウンコぐるうっ！♡

(喘ぎ声 10 秒ほど)

さあ…イってっ！♡坊やっ！♡

おばさん、もおっ、イキながらっ、思いっきりウンコひり出すわあっ！♡

ほおら、見てえっ！♡坊やのために産み落とす、特大の一本糞よおおっ！♡

出るっ、出るっ、でるでるでるでるっ！♡

坊やあっ！♡おばさんをつ、孕ませてえええええっつ！！♡♡

(脱糞、射精、絶頂)

ンほおおおおおツツツ！！♡

おっ、おおおおおおおつつつ！！♡

んぐ、ほおお…♡

ぼうやあ…♡ん、ちゅ、じゅるるる…♡

(ゆっくりディープキス 20 秒)

ふは…うふふ♡

大好きよ…かわいいかわいい坊や…♡

おばさんは、君だけのもの…♡

だから、これからもいっぱい、愛し合いましょうね…ん、ちゅ…♡

エピローグ『ムチムチ人妻巫女と少年』

…あら！

うふふ、こんにちは、坊や♡

どうしたの？今日は学校のはずでしょ？

ああ…うふふ♡

そう、おばさんに会いたくなっちゃったのね？♡

ほおんと、坊やったら…甘えん坊さんなんだから…♡

でもダメよ、学校はちゃんと…きやつ♡

んっ、んんっ…♡おしり揉むのダメっ…♡

スイッチ、入っちゃうから…♡

(ディープキス 15 秒)

んんっ…♡ああ…だめ、舌絡ませるの上手すぎ…♡

おばさん、すぐ発情して…我慢できなくなっちゃう…んんっ…♡

ね、ねえ坊や…♡

おばさんの旦那さんね、最近家に帰らないの…♡

きっと、おばさんが坊やに取られたこと、分かっちゃったのね♡

だって最近のあの人、たまーに家に帰ってきてても、おばさんと目を合わせないんですもの…んふふ♡

(囁き)

今日はおばさんのお家にお泊まりして、またいっぱい気持ちよくしてちょうだい…♡

坊やのデカチンポ♡おばさんのドスケベおマンコに、ずっぼりハメて…♡

朝まで抜かずに出しまくるの…♡

それで、最後に思いっきりウンコを…♡

んっ…♡想像しただけで、おばさんのオマンコとお尻、きゅんきゅんしちゃう…♡

うふふ…♡

坊やのオチンポ、もうビンビン…かっこよくて素敵ね…♡

さ、早く一緒に行きましょ…♡

たっくさん、坊やのケガレを注いでちょうだいね♡

うふふふ…♡

(喘ぎ声二分)

おッ！♡イグッ、イグイグイグイグッ、イグうううう！！♡  
んッ、ほお～～～～～ッ！！♡

(射精)

あ、あ…♡  
うふ、うふふふ…♡  
すごい…あつい…♡  
坊や、すき、だいすき…♡  
ん～…♡

(ディープキス 30 秒ほど)